

高退協ニュース

No. 195
2015年
7月7日
発行
高退協事務局
〒780-0850

高知県高等学校退職教職員協議会
高知市丸の内2丁目1番10号
高知城ホール高教組受付
連絡先 Tel. 088-822-6822
088-822-6822
郵便振替口座〇一六五〇二二二八九三

今年の高退協発足40周年

～2015年度高退協総会～

戦争法に強く反対
する意志を内外に
示そう

高退協事務局

2015年度高退協定期総会が、5月16日(土)高知城ホール2F会議室で34名の参加で開催されました。

橋元陽一副委員長長の進行で、岡林登志郎さん池上圓さんを議長に選出し、まず、昨年度に逝去された7名の会員の方々に黙とうをささげ、ご冥福を祈りました。

次に、倉橋会長より、安倍政権の戦争法案の不合理性や怒り、大企業やゼネコンのための政策やアメリカ追従の政策に反対し、国民のための政策を実現しようという思いも一斉地方選挙では、真に国民のための政策を実現しようとする政党を応援しようとする



高退協発足40周年祝賀会
11月29日(日)高知城ホール

えまわした。あわせて、2014年度末退職者のうち12名の加入があった。報告された。島久美高教組委員長より編り、問題や教育再生に反対する取組みを報告し、連帯メッセージがありました。

2015年度 夏季学習会 ご案内
毎年、内容豊か、お待ちかねの夏季学習会を次の日程、演題で開催します。夏の暑い一日、頭とからだをリフレッシュしませんか。
日時 8月20日(木) 13:20 開会
13:30 「今 日本の教育は? 今 高知の教育は? そして教育現場の現状は?」
講師 高教組執行部 (未定)
14:40 「中国残留孤児とその家族たち -ともに学んで-」
講師 小島 真子 先生
16:00 開会
講演の詳しい内容は、同封のピラでお知らせしています。
場所 高知城ホール 2階会議室
*終了後16:30から、暑気払いの「懇親会」を予定しています。講師を囲んで楽しく、交流をしませんか。会費5千円。出席をお知らせください。
係 田中正、松本 緑、池上 圓、橋元陽一

「こうたいきよう」販売を頑張れ。山原健二郎記念館友の

議事では、今年度メインとなる「高退協発足40周年」での各行事への励ましが多くありました。40周年を記録化せよ、発表された短歌などまとめることはできないか。憲法改悪に反対せよとの基本をベースにしつつ、子や孫たちのため憲法を守り抜く声や大きくあげよう。戦争法に強く反対する意志を内外に示せ。沖縄の闘いを支援しよう。憲法懇談会は役員ではなく呼びかけ人、正確に記載せよ。6/28の集みや11のこうち九条の会の大江健三郎講演会に集約的に取り組め。99条の会の記載もせよ。親睦旅行は、平和など目的意識を持って計画せよ。

最近の県議会においても何がたいことが続いています。県民の合意で創り上げた子ども条例、少人数学級で教育条件整備の改善を求める意見書、伊方原発再稼働の中止を求める意見書、消費税10%増税中止を求める意見書、米軍機低空飛行訓練中止を求める意見書、リマ海域での軍事演習の中止を求める意見書など、県民の多くの声を悉く踏み倒す一方で、憲法の早期改正を求める意見書を強行しています。

県民の声に背を向けて安倍政権を後押しする自民党県議団と対決する日本共産党の議席を伸ばし、半世紀以上に及ぶ高岡郡での議席獲得の悲願を何と日にも実現したい思いを日に日に強くしながら歩きました。

2度の県議選に挑戦して②

橋元 陽一

今回の県議選では、日本共産党は7議席獲得をめざし、県議会で自民党県議団との力関係を1対4から1対3に変え、「海外で戦争する国づくり」で暴走する安倍政権と正面から対決して、憲法が生きる県政実現を求める闘いでした。

土佐市と高岡郡で定数が1議席ずつ減りましたが、高岡郡で52年間にわたる議席獲得の悲願達成の戦いでした。

高岡郡では1963年に明神孝行氏が8期目に挑戦された後に続いて、95年長谷部高氏、99年に松本茂雄氏、2003年に森山定幸氏が挑戦され続けてきました。この間、凄まじいたたかいが繰り広げられた窪川原発阻止闘争、黒潮町に始まった高レベル放射性廃棄物処理の誘致に反対する闘争は、津野町から東洋町へと及びました。

2003年9月の黒潮町議会で、突然提起された廃棄物処理施設は、核燃料リサイクル開発機構が地元国会議員と一体となり、全国の候補地25か所のうち、県西部7か所を候補地にして仕掛けてきたものです。四万十川、新庄川、仁淀川の流域から土佐湾に広がる自然の恵み豊かな地域を大切に

哀悼
時久 純雄
5月28日逝去
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

役員については、退任する人はなくて事務局員に池上圓さん、上村文香さん、役選委員に井垣政利さんを新規に迎え承認されました。

この後、同じ会場で「退職者を励まし、新加入を祝う会」が高教組竹島委員長、米満書記長も参加し、山岡靖夫さんを偲ぶ会の様子を撮った写真を映したりしながら、盛大に行われました。(役割分担一覧表は3ページ)